

令和7年度 高等部の概要

1 令和7年度高等部の生徒数

〈生徒数14名〉 単一障がい学級	4名（2学年3名、3学年1名）
重複障がい学級	9名（1学年4名、2学年3名、3学年2名）
訪問教育	1名（1学年1名）

2 高等部で大切にしたいこと

（1）育てたい生徒像

- ① 病状の自己理解と自己管理を図りながら、目標をもち積極的に生きる生徒
(いのち)
- ② 目標達成のために努力し、社会自立に向けて主体的に学んだり活動したりする生徒
(まなび)
- ③ 周囲の状況を受け入れ、互いにかかわり合おうとすることができる生徒
(つながり)

（2）キャリア教育の視点

卒業後社会の一員として生活できる力をつけるために、自立活動やキャリア教育・教科の指導、支援を充実させます。

（3）連携

外部の関係機関とつながりながら、生徒一人一人の教育支援、進路指導を行います。
(病院、居住市町村の福祉担当者、相談支援事業所、各福祉事業所の担当者、学校等)

（4）安全・安心の学習環境

生徒の特徴や病気・障がい・発達段階に応じて個別の配慮をしながら支援、指導を行います。

<保護者の皆様へのお願い>

◆8:20～8:30の登校にご協力を

高等部生徒は西昇降口より登下校します。西昇降口は朝8時20分に開錠し8時40分に施錠します。時間を守って登校してください。この時間以外は職員玄関から出入りしてください。また、欠席、遅刻の電話連絡は、8時から8時20分までに忘れずをお願いします。 * 山形養護学校職員室の電話番号 … ☎023-684-5722

◆生徒本人の体調がよくないとき、登校後に体調が悪くなったとき（心身ともに）

体調がよくないときには、無理に登校せず、ご家庭で通院したり休養したりしてください。また、登校後、体調が悪くなった場合、1時間程度様子をみても学習が継続できないときには、保護者に連絡しますので迎えをお願いします。なお緊急時はすぐに迎えをお願いすることがあります。

◆生徒本人、ご家族に感染症が疑われる症状があるとき

登校を控え、学校へ連絡し、速やかな受診、学校へ受診結果の連絡をお願いします。他の生徒への感染が命にかかわる場合もありますので、ご協力をお願いします。

学習について（１組：単一障がい学級）

１ 教育課程について

- (1) 高等学校に準ずる普通科の教育課程です。
- (2) 芸術の科目は、「音楽」「美術」から選択します。
- (3) 病弱の特別支援学校の教育として必要な「自立活動」の時間が、１週間に４単位時間あり、自立して社会参加できるための学習を行います。
- (4) 就業体験（１年生は校内実習）や進路学習などを行う「産業社会と人間」、キャリア学習、課題（調べ）学習などを行う「総合的な探究の時間」があります。

教科の単位修得の条件

○ １年間の出席時数が 1 / 2 以上

○ 成績の評定（５段階）が 2 以上

例（１年現代の国語の場合）

- １週間に２単位時間の授業。
- １年間（３５週）では７０単位時間以上の学習をする。

１年間で３５単位
時間以上の出席

成績の評定
が２以上

２単位 修得

２ 授業時数

- (1) 各教科・科目、自立活動及びホームルーム活動の授業は年３５週以上にわたり計画します。
- (2) １週間の授業時数は、**２９**単位時間です（下記時間割例参照）。
- (3) 授業の１単位時間は、５０分です。

３ 時間割と日課表

＜日課表＞ R7 年度

	月	火	水	木	金
1	HR	産業	芸術	自立	家庭
2	体育	体育	生物	体育	家庭
3	芸術	地理	言文	情報	地理
4	生物	英語	保健	言文	数学
5	産業	数学	自立	総合	総合
6	英語	自立		総合	自立

登校	8:20 ~ 8:30
朝の会	8:30 ~ 8:40
1	8:40 ~ 9:30
2	9:35 ~ 10:25
3	10:30 ~ 11:20
4	11:25 ~ 12:15
給食・休憩	12:20 ~ 12:50
清掃	12:50 ~ 13:05
5	13:10 ~ 14:00
6	14:05 ~ 14:55
帰りの会	14:55 ~ 15:00
下校	15:00

産業は、就業体験でまとめて学習し、産業の時間には様々な教科が入る。

*水曜日５校時 13:10 ~ 14:00

帰りの会 14:00 ~ 14:10

下校 14:10

学習について（２組：重複障がい学級）

Ⅰ 教育課程について

(Ⅰ) 各教科等の内容

国語・社会・数学・理科・保体・音楽・ 美術・外国語・職業・家庭・情報 (外国語・情報は A 課程のみ)	生徒の実態に合わせ、生活に即した活動を取り入れながら、学習グループを編成し、各教科を学習していきます。
特別の教科 道徳	自分自身を見つめ、たどしい判断力や、周りの人とのかかわり方について学習します。
総合的な探究の時間	生徒が自ら課題を見付け、よりよく解決するための力を身につける学習をします。
ホームルーム活動	学級を中心に話し合い活動や係活動、生活指導などを中心に学習します。
自立活動	一人一人の自己理解を深めながら、病気や障がいによる困難を改善するための学習をします。個別の指導計画に基づいて個人、あるいは小集団で学習します。

※令和 7 年度から、各教科等を合わせた指導（日常生活の指導、生活単元学習、作業学習）ではなく、各教科を中心とした教育課程を編成して、授業を行います。

2 進級について

進級・卒業には授業日数の 1／2 以上の出席が必要です。また、年度初めに設定した各教科等の目標を達成していることも必要です。

3 時間割例と日課表 ※日課表は Ⅰ 組と同様です。

< 時間割例 >

A 課程

	月	火	水	木	金
1	自立	外国語	国語	情報	数学
2	職業 家庭	数学	理科	国語	職業 家庭
3	職業 家庭	道徳	職業 家庭	社会	職業 家庭
4	職業 家庭	美術	職業 家庭	保体	職業 家庭
給食・ 清掃	自立 家庭	自立 家庭	自立 家庭	自立 家庭	自立 家庭
5	国語	保体	自立	総合	自立
6	音楽	自立		総合	HR

B 課程

	月	火	水	木	金
1	自立	自立	自立	自立	自立
2	自立	自立	自立	体育	自立
3	職業 家庭	美術	理科	美術	道徳
4	職業 家庭	家庭	社会	自立	国語 数学
給食・ 清掃	自立 家庭	自立 家庭	自立 家庭	自立 家庭	自立 家庭
5	国語 数学	保体	国語 数学	音楽	総合
6	音楽	総合		国語 数学	HR

学習について（３組：訪問教育）

１ 教育課程と学習の場所

- （１）一人一人の病状や障がいの状況に応じて、生活単元学習・自立活動を中心に教育課程を編成しています。
- （２）家庭や病棟（山形病院入院生）で学習を行います。
- （３）体調に応じて、週１回（金曜日）登校して学習します（スクーリング）。

２ 授業時数、週課等

- （１）授業は年３５週以上にわたって計画します。
- （２）一人一人の実態に応じて設定します（下記週課表例参考）。
- （３）授業の１単位時間は５０分です。
- （４）個人学習と集団学習（スクーリング時）を取り入れます。
- （５）校外学習、学校行事などで、経験の幅を広げたり、いろいろな人とかかわる楽しさを体験したりできるようにします。

週課表（例）

通課表（例）																																
曜 日		月						火						水					木						金						計	
校 時		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5		6
家 庭																																6
病 棟																																

日課表

１校時	８：４０～ ９：３０
２校時	９：３５～１０：２５
３校時	１０：３０～１１：２０
４校時	１１：２５～１２：１５
５校時	１３：１０～１４：００
６校時	１４：０５～１４：５５

令和7年度 山形県立山形養護学校 高等部 教育課程(週時数)

類型名称		単一障がい学級					重複障がい学級			訪問教育
教科	科目	標準 単位数	学年別単位数			計	1～3年			1～3年
			1年	2年	3年		教科	A	B	
国語	現代の国語	2	2			2	国語	2	2.5	★
	言語文化	2		2		2				
	国語表現	4			4	4				
地理 歴史	地理総合	2		2		2	社会	1	1	★
	歴史総合	2			2	2				
公民	公共	2	2			2				
数学	数学Ⅰ	3	2	2		4	数学	2	2.5	★
	数学A	2			2	2				
理科	科学と人間生活	2	2			2	理科	1	1	★
	生物基礎	2		2		2				
保体	体育	7～8	3	3	3	9	保健体育	2	2	★
	保健	2	1	1		2				
芸 術	音楽Ⅰ	②	②	②		6	音楽	1	2	★
	美術Ⅰ									
	音楽Ⅱ	②			②		美術	1	2	★
	美術Ⅱ									
	音楽Ⅲ	②								
	美術Ⅲ									
外国語	英語 コミュニケーションⅠ	3	2	2		4	外国語	1	—	—
	論理・表現Ⅰ	2			3	3	職業	4	1	★
家庭	家庭総合	4	2	2	2	6	家庭	6.5	4.5	★
情報	情報Ⅰ	2	1	1	1	3	情報	1	—	—
産業 (学校設定科目)	産業社会と人間		2	2	2	6		—	—	—
特別の教科 道徳		—	—	—	—	—		1	1	★
総合的な探究の時間		3～6	3	3	3	9		2	1	★
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3		1	1	★
	生徒会活動		生徒会総会、委員会活動							
	学校行事		儀式、修学旅行、避難訓練等							
自立活動			4	4	4	12		7.5	12.5	2
各教科等を 合わせた指導	生活単元学習		—	—	—	—		—	—	4
合 計			29	29	29	87	合 計	34	34	6

- ・○内の数字の科目は選択科目である。
- ・単一障がい学級の芸術科目は2年に進級するときに変更可能であるが、3年時は2年で選択した各科目を履修する。
- ・訪問教育の★は、各教科等を合わせた指導の中で実施する。